

<論文題>

人生 100 歳時代を迎え、多様な働き方への期待が高まる中、副業・兼業を希望する人は年々増加傾向にある。国も「副業・兼業の促進に関するガイドライン」(令和 2 年 9 月改定(厚生労働省))において普及促進を図る一方で、公務員はその性質上一定の制限が設けられている。こうした状況を踏まえ、公務員の副業・兼業について将来的にどうあるべきか、近年の働き方改革の動向にも触れながらあなたの考えを論じなさい。